

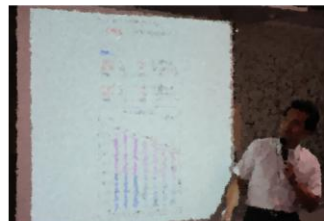
1. 住民ワークショップの運営支援

- 宮崎県からの委託を受け、R元年度～R7年度に県内16地区（中山間地域）で1地区あたり3～5回の住民ワークショップ（WS）を開催しました。
- WSは、概ね右に示す3つのステップを踏んで進め、地域の課題に対し住民主体で行う取組について考えます。
- 県の事業後も住民主体での話し合いが継続され、地域の交流拠点の整備や、RMOの設立につながった地域等もあります。

Step1.

地域の課題を出し合おう！

- 地域におけるこれまでの人口推移や今後の見通しをみんなで確認。
- それらの数字を参考にしながら、既に起きている課題、今後深刻化しそうな課題、不安について、率直な意見をみんなで出し合います。



Step2.

課題を少しでも改善する取組のアイデアを出し合おう！

- Step1で出された課題や不安を少しでも改善するために、住民主体でどのような取組ができそうかについて、みんなでアイデアを出し合います。
- 出された取組の各アイデアについて、実現までにどの程度時間がかかりそうか？自分たちだけでできそうか・行政からの支援が必要か？などを踏まえて、各アイデアの難易度を整理します。



Step3.

まずどの取組を、どのような体制でやってみるかを考えよう！

- Step2で整理された各取組アイデアの難易度や、その取組が地域にとってどの程度必要かなどを踏まえて、まず着手する取組をみんなで絞り込んでいきます。
- 絞りこまれた取組アイデアについて、決めないといけないこと、どのような体制で進めるのがよいかなどをみんなで話し合います。



2. RMOの形成・運営支援、RMO人材育成

- 宮崎県からの委託を受け、R5年度～R7年度に県内3地区をモデル地区として、RMOの形成、運営支援を行いました。
- 弊社は、宮崎県内のある協議会を担当し、自主財源の確保やまち協に協力する人材の確保・育成等について支援を行いました。
- また、RMOの核となる事務局の人材育成を目的とした研修会を企画・運営しました。

